

# 新出版ネットワーク

～詳細ご説明資料～

富士通Japan株式会社

0

FUJITSU

第1.1版  
2024年4月4日

## はじめに

### 1.システム準備

### 2.利用可能通信プロトコル

### 3.通信プロトコル接続仕様

#### 3.1.EDIプロトコル接続仕様

#### 3.2.全銀TLSについて

### 4.サービスマトリクス（データ種）

### 5.EDIサービス業務イメージ

### 6.EDIサービス内容

### 7.サービス開始までの流れ

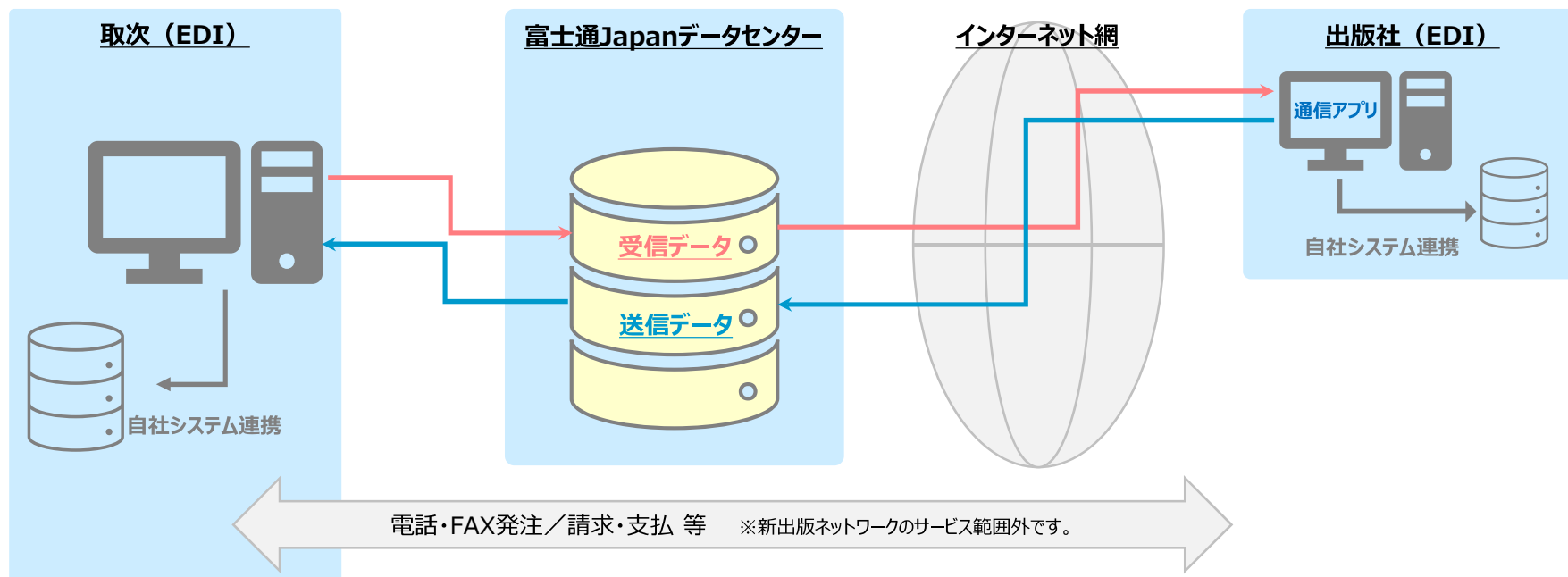
### 8.ご利用料金

### 9.各種お問合せ

### 改訂履歴

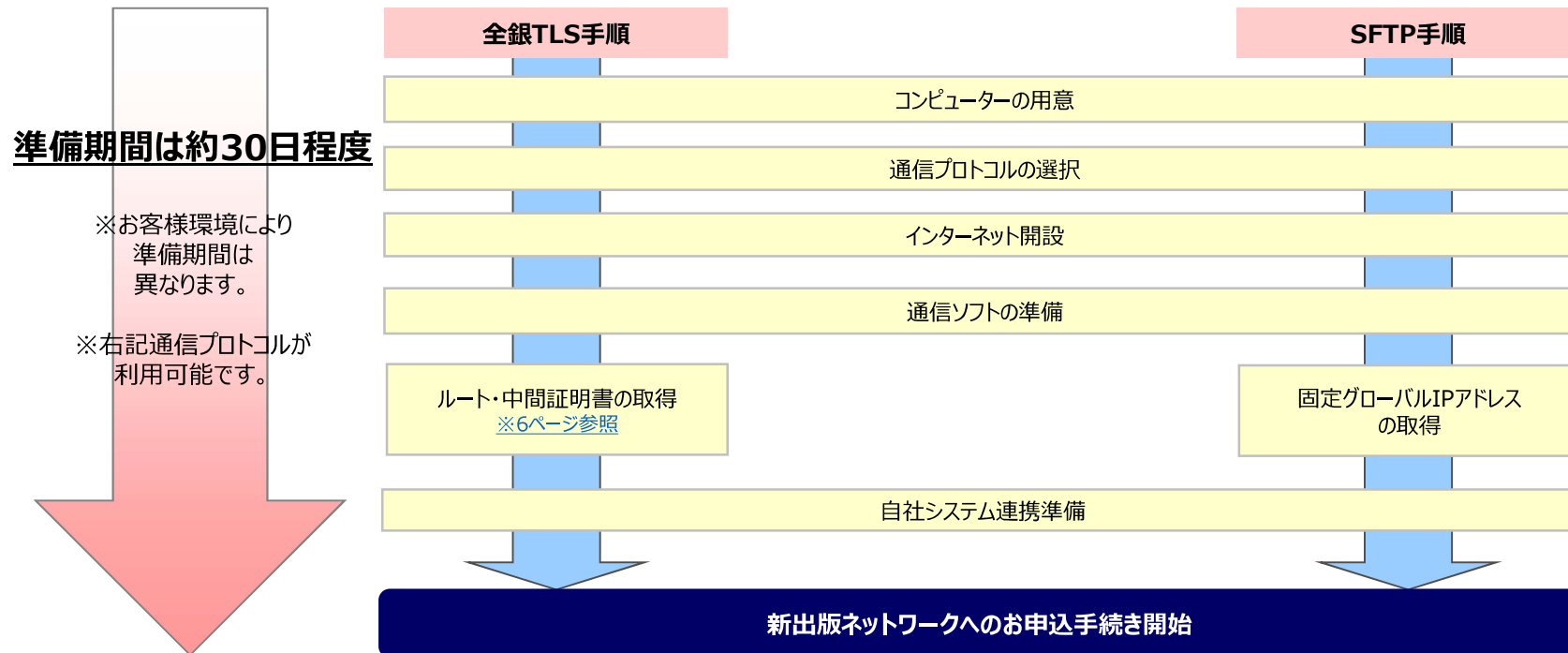
# はじめに

「新出版ネットワーク」とは、加入する事により複数の取次様とのデータ交換が可能となります。また通信プロトコルも自社環境に合わせて選択が可能です。加入にあたり、本書にて新出版ネットワークの概要・システム準備に伴う必要な情報をご案内致します。



# 1.システム準備

「新出版ネットワーク」では以下の通信プロトコルが利用可能です。  
自社環境に合わせてご選択頂いた後、下図を参照の上、プロトコル毎に通信環境をご準備ください。



## 2.利用可能通信プロトコル

プロトコル	特徴
全銀TLS手順	<b>新出版ネットワークでの「推奨プロトコル」です。</b> インターネット回線を経由してデータセンターと接続し、固定長データのファイル交換を行います。 出版社様にて基幹システムとの連携を行う事により、受注出荷業務を行う事が可能です。 Pull型で受信ファイル連結が可能です。 インターネットEDI普及推進協議会の推奨プロトコルです。
SFTP手順	インターネット回線を経由してデータセンターと接続します。 出版社様にて基幹システムとの連携を行う事により、受注出荷業務を行う事が可能です。 Pull型で、出版VANのパッケージ機能により受信ファイル連結が可能です。 <b>ご使用の通信ソフトによってサポートが無いソフトをご利用の場合、トラブル発生時はご自身でのリカバリが必要となります。</b>
全銀TCP/IP手順	NTTが2024年1月にアナログ加入電話・INSネットのサービスを終息する為 2024年以降、 <b>新規ではご選択頂けません。</b>
全銀ベーシック手順 全銀パソコン手順	

# 3.通信プロトコル接続仕様

## 3.1. EDIプロトコル接続仕様

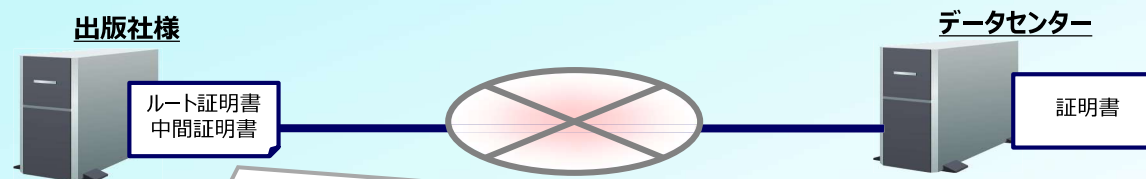
項目	全銀TLS	SFTP
回線	インターネット回線	インターネット回線
TCPポート番号	55020	22
IPアドレス	IPv4のグローバルアドレス ※ホスト名は別途案内	IPv4のグローバルアドレス ※利用者側もグローバルIPアドレス取得が必要
接続方式	SSL/TLS方式	-
認証方式	サーバ認証	サーバ認証（公開鍵方式） + ユーザ認証（パスワード方式）
動作環境	SSL/TLS方式に対応したパッケージソフトウェア （全銀TCP/IP・広域IP網用パッケージ）	SSH2.0、SFTPバージョン3に対応したパッケージソフトウェア （SFTPクライアント用通信パッケージ）
その他	「全銀TLS」とは、全銀協標準通信プロトコル「TCP/IP 手順・広域IP網」についてSSL/TLS方式を採用したものです。	[ファイル送受信] : バイナリ転送のみ、受信／送信可 [ファイル操作] : 削除／移動不可 [ディレクトリリスト操作] : 受信前ファイル名、ファイル詳細情報の取得可 送信後ファイル名、ファイル詳細情報の取得不可 ※受信ファイルはサーバ側にて連結送信の設定とします。 ※受信ファイルは受信完了後に自動削除される為、削除の必要はありません。 ※送信ファイルは送信完了直後にサーバ側で処理される為、取消はできません。

# 3.通信プロトコル接続仕様

## 3.2. 全銀TLSについて

新出版ネットワークのEDIサービス「全銀TLS」では、ルート・中間証明書のご準備が必要となります。  
インターネット手順では、双方のサーバから送信される証明書を自社サーバで正規な証明書であることを確認する必要があります。

- EDIセンターが保有している証明書発行元の認証局証明書「ルート・中間証明書(無料)」を取得し、貴社サーバにインストールする必要があります。
- 証明書発行元のホームページから「ルート・中間証明書」をダウンロードし、貴社サーバへインストールください。  
※通信パッケージソフト等をご購入の場合は、標準搭載されている場合もありますので、購入元へご確認ください。



各証明書は下記URL (※) よりダウンロード可能です。

Root証明書 : <https://repository.secomtrust.net/SC-Root2/index.html>  
> 「Security Communication RootCA2 証明書」  
(SHA1 Finger Print : 5f3b8cf2f810b37d78b4ceec1919c37334b9c774)

中間証明書 : [https://www.einspki.jp/site\\_repository/repository\\_pub/](https://www.einspki.jp/site_repository/repository_pub/)  
> 「中間認証局証明書[NEW] OV証明書」  
(SHA1 Finger Print : 0eb4300ea577104a84b0b86dc450147d97f975a9)  
> 合わせて1世代前の「中間認証局証明書[NEW] OV証明書」も必要となります。こちらはお申込時にEDIセンターよりご提供となります。  
(SHA1 Finger Print : f695c5b4037ae8eae51ea943a4f54d750e0da609)

※上記URLは、予告なく変更になる可能性があります。

# 4.サービスマトリクス（データ種）

データ種（受注・出荷系）	データの流れ	EDI 利用可否
発注情報（銘柄単位）	取次 → 出版社	●
発注情報（銘柄・注文種別単位/受注単位）	取次 → 出版社	●
発注情報（受注単位;短冊用取次全受注）	取次 → 出版社	●
発注情報（受注単位;短冊用一般補充注文）	取次 → 出版社	●
返品情報	取次 → 出版社	●
出荷情報	取次 ⇄ 出版社	●
一覧表注文書納品情報	取次 ⇄ 出版社	●
出版社直受注情報	取次 ⇄ 出版社	●
納品書情報	取次 ⇄ 出版社	●
発注照会情報	取次 ⇄ 出版社	●
広報誌用新刊情報 ※	取次 ⇄ 出版社	

※「広報誌用新刊情報」は2004年に廃止となりました。

データ種（書誌・在庫系）	データの流れ	EDI 利用可否
在庫情報	取次 ⇄ 出版社	●
在庫ステータス付加情報	取次 ⇄ 出版社	●
書店情報	取次 → 出版社	●
書誌情報（基本フォーマット1）	取次 ⇄ 出版社	●
書誌情報（基本フォーマット2）	取次 ⇄ 出版社	●
書誌情報（基本フォーマット3）	取次 ⇄ 出版社	●
書誌情報（基本フォーマット4）	取次 ⇄ 出版社	●
価格改訂情報	取次 ⇄ 出版社	●

### データフォーマットについて

EDIのデータフォーマットは「出版VAN合同協議会」発行のフォーマット集に準拠します。下記サイトよりダウンロードが可能です。

【URL】

<https://jpo.or.jp/archive/index.html> ※日本出版インフラセンターのサイトです。

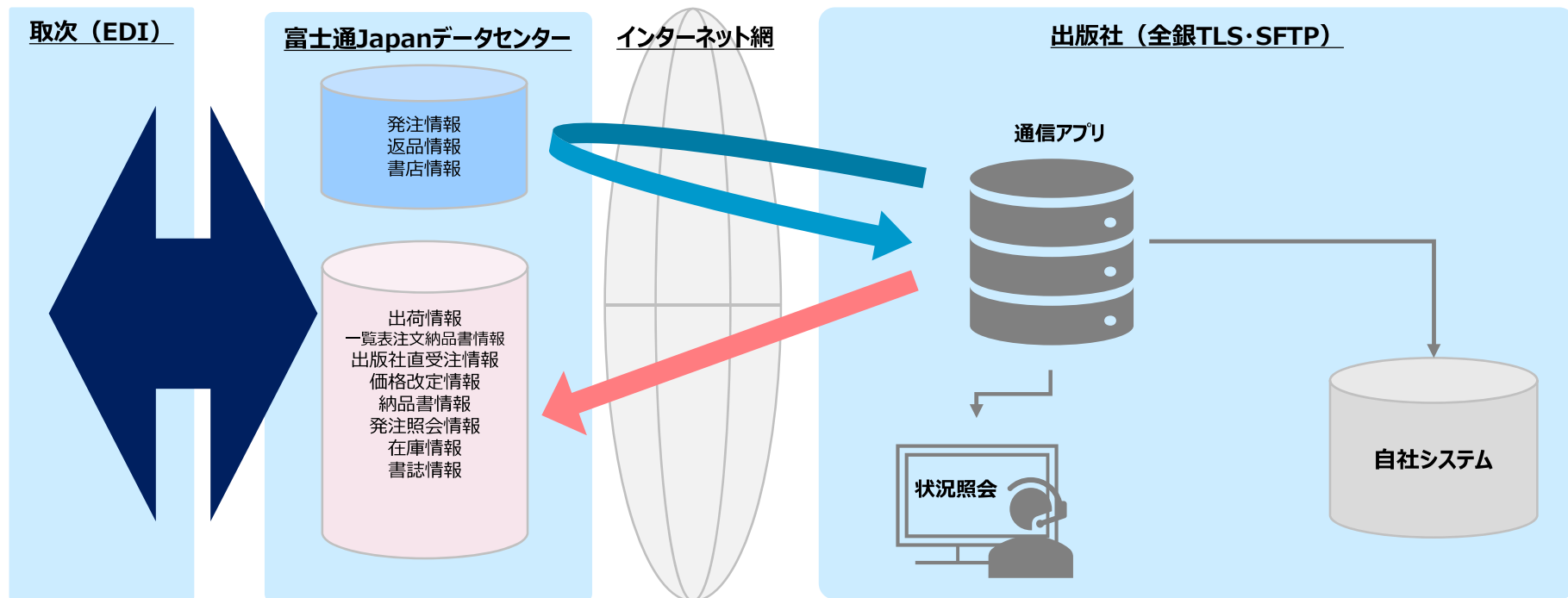
【対象ファイル】

業界オンライン標準データ・フォーマット集.pdf



# 5.EDIサービス業務イメージ

「新出版ネットワーク」のEDIサービスは「業界オンライン標準データ・フォーマット集」に準拠したファイル交換サービスです。  
また富士通Japanの専用ポータルサイト（6Gポータルサイト）にて、状況照会サービスが利用可能です。



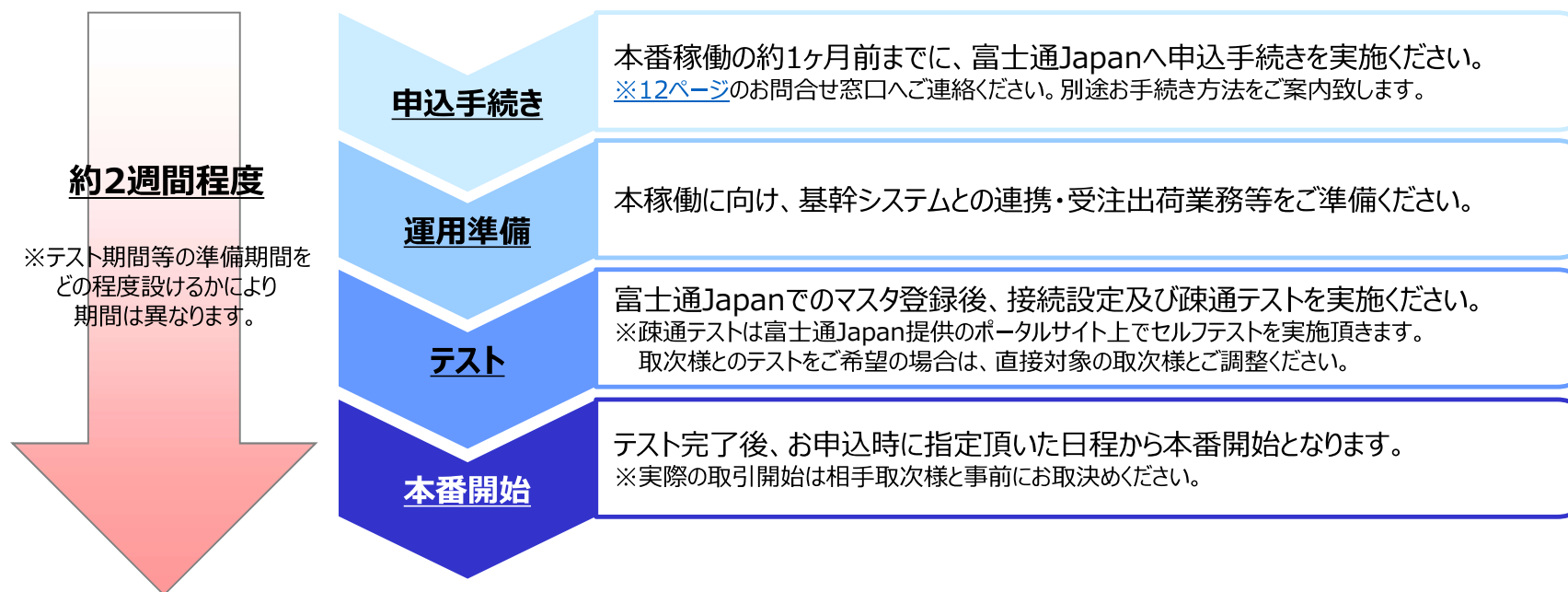
## 6. EDIサービス内容

EDIサービスに於けるサービス内容は以下の通りです。

<b>EDIサービス運用時間帯 (集配信可能時間)</b>	平日 4:20 ~ 翌1:00
<b>データセンター運用内容</b>	<p>①受信完了から配信格納までの処理時間は15分(目標値)を想定しています。</p> <p>②集信処理と配信処理が同時に処理された場合にも、集信データ、配信データともに正常処理されます。</p> <p>③配信データの保持期間は1ヶ月です。 出版社様が未受信の場合1ヶ月以内は受信可能ですが、1ヶ月を超えた場合はデータセンターにて削除を実施します。</p> <p>④集配信ファイルは、集配信日を基準にデータセンターで1ヶ月間バックアップを行います。</p> <p>⑤出版社様からのご依頼により、バックアップデータからのデータ復旧(再セット等)が可能です。 復旧単位は、集配信単位となります。</p>
<b>運用サポート</b>	<p>①回線確認(接続不可の原因調査対応)</p> <p>②件数確認(送信件数・未配信件数の確認)</p> <p>③再セット対応(受信後1ヶ月間の再セット対応可能)</p> <p>④問い合わせ対応(システム仕様、サービス仕様等の確認)</p>

# 7. サービス開始までの流れ

通信環境のご準備が整いましたら、新出版ネットワークでの本番稼働に向け、下記の流れに沿ってお手続きを実施頂きます。



## 8.ご利用料金

「新出版ネットワーク」に加入頂く際、ご選択頂いた通信プロトコルに沿って富士通Japanとの契約を実施頂きます。

内容	EDIサービス (全銀TLS・SFTP)	備考
初期登録費用	¥10,000	新規加入時のみの費用負担です。
月額基本料	¥1,900	加入後、データ発生有無に関わらずご請求が発生します。
データ料 (251 Byte毎)	¥0.45	データ件数に応じてご請求が発生します。

※上記費用には別途消費税が発生致します。

※料金や契約等についてご不明点等ございましたら、[12ページ](#)の契約窓口へお問合せください。

※当該料金には、出版社様にてご準備頂く通信パッケージ等の費用は含みません。

## 9.各種お問合せ

お問合せ内容を参照の上、該当の窓口へお問合せください。

お問合せ内容	お問合せ窓口	お問合せ先等
<ul style="list-style-type: none"><li>・加入に関するお問合せ、お手続き方法等</li><li>・ご契約関連</li><li>・疎通テストに関するお問合せ</li><li>・新出版ネットワークの仕様、システム等</li></ul>	富士通Japan 新出版ネットワーク担当	【Email】 fjj-shuppan-info-external@ml.jp.fujitsu.com ※メール本文に必ずご連絡先情報をご記入ください。
<ul style="list-style-type: none"><li>・本番稼働後の回線確認など</li></ul>	富士通Japan EDI統合CSD	【TEL】 0120-071-442 【受付時間】 365日 24時間

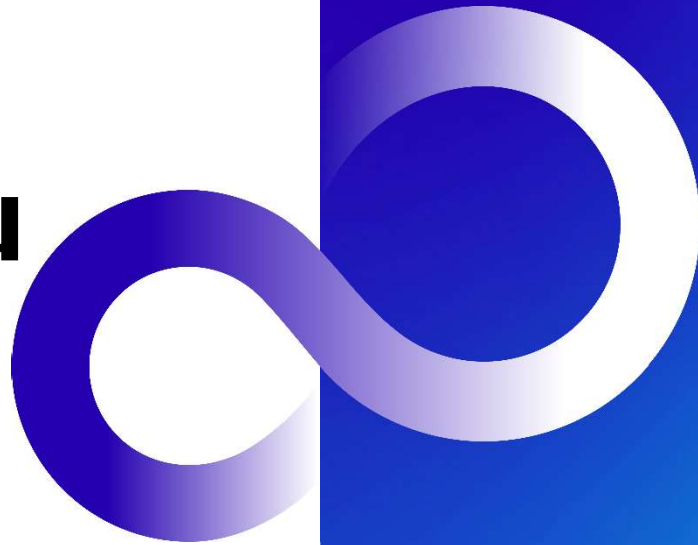
# 改訂履歴



版数	更新内容	更新日
1.0	ダイヤルアッププロトコル廃止に伴う変更	2023.7.21
1.1	<ul style="list-style-type: none"><li>・富士通Japanの連絡先修正（メールアドレス）</li><li>・証明書のダウンロードURLの変更 P6</li><li>・データの流れの変更（返品情報） P7,P8</li><li>・データ種（受注・出荷系）の見直し（価格改訂情報を削除） P7</li></ul>	2024.4.4

FUJITSU

**Thank you**



Copyright 2024 FUJITSU Japan LIMITED